

241
Go!

あぶたん つうしん



仙台南部流域治水出張所だより～♪

発行日：令和6年3月28日

発行：国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所 仙台南部流域治水出張所

〒989-2441 岩沼市館下1丁目2番9号 ☎0223-22-2801 FAX:0223-22-2802

工事完了 ♥ 工事の要は？現場代理人さんに聞いてみよう

阿武隈川下流江尻上流地区河道掘削等工事

本工事は水害に強い堤防を造るため、川の高水敷を掘削して川の断面を拡げ流量を増やし、掘削土を利用して堤防盛土に使用できる土に改良したのち、盛土をして堤防を強くする工事です。河道に隣接した工事のため、転落事故等おきないように、施工には細心の注意をはらって行いました。

施工箇所においては重機が多数稼働しておりました。騒振動には十分配慮し工事を進めて参りましたが近隣住民の皆様にはご迷惑をお掛けしました。

本工事は3月末で完了しますが、今後も事業は続きますので、引き続き皆様のご理解とご協力の程よろしくをお願いします。



(株)金原土建
現場代理人 齋藤 圭さん

江尻地区の河川敷を掘削して断面を広げました



掘削土を高須賀地区へ運び堤防を強くしました



阿武隈川下流亘理地区築堤工事

工事の内容は、亘理町荒浜上隈淵地内の堤防について堤防の断面を拡大し法勾配を1:3.0に緩くすることで、台風や大雨等による浸水被害を防止する工事です。

また、既存の護岸を取壊し堤防の断面を拡大した位置へ護岸を設置しました。今回の工事では阿武隈川の河道を掘削した土砂を活用しての盛土となりました。土砂の活用にあたり、堤防に適した土砂とするために土砂の混合試験を行い検討しました。現場の施工は、ICT建設機械（ブルドーザ、油圧ショベル）を活用して安全に施工を行いました。

現場で配慮した点は、堤防や河川敷利用者の方々に迷惑のかわらないよう通行路を確保して安全施設の配置を行いました。また、ダンプトラックが頻繁に通行するので堤防天端に交通誘導員を配置して接触事故防止に努めました。

地域の皆様のご協力のもと、安全に工事を完成することができました。ありがとうございました。



(株)本田組
監理技術者 佐藤 勝彦さん



施工前



完成

令和6年度 河川愛護モニター大募集！！

仙台南部流域治水出張所では、阿武隈川と白石川の一部を管理しています。河川整備や河川利用、河川環境に関する地域の皆様からの要望を把握し、連携を図ることを目的に「河川愛護モニター」を、下記のとおり募集しています。

- 活動期間 令和6年7月1日から令和7年6月30日（1年間）
- 活動内容 日常生活の範囲内で、阿武隈川・白石川沿いをモニタリングし、月1回程度、情報や要望を報告する（モニター区間は約7km）
- 応募資格 20歳以上の健康な方で、川の近隣にお住まいの方
- 応募人数 仙台南部流域治水出張所のモニター区間全体で4名程度
- 報酬 月額4,500円程度
- 応募期間 令和6年4月10日（水）～5月10日（金）【必着】



応募方法

下記①～⑩の事項を記入し「はがき」もしくは「封書」でご応募ください。

- ① 氏名
- ② 性別
- ③ 年齢
- ④ 住所
- ⑤ 電話番号
- ⑥ 職業
- ⑦ 希望するモニター区間（地図上の①～⑤のうち一つ）
- ⑧ 地域活動（自治会・NPO法人等）の経験の有無（有る場合、組織名・役職）
- ⑨ 応募理由（川に関する感想・要望等を含めてください）
- ⑩ 河川愛護モニター経験の有無
- ⑪ 応募のきっかけとなった広報媒体を記入してください。（市区町の広報誌、ホームページ、募集チラシのうち1つ）

※行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律に基づき適切に取り扱います。
※多数の応募があった場合は、地域活動の経験がある方を優先し選考します。
※選考結果は、郵送でお知らせします。

応募・問合せ先 国土交通省 仙台河川国道事務所 仙台南部流域治水出張所 事務係長
〒989-2441 岩沼市館下1-2-9 ☎ 0223-22-2801

1年間♪
あぶたんと一緒に
阿武隈川を
見守るっちゃ♪



先人の知恵 … 川と桜並木

阿武隈川沿いの桜並木が次々開花、花見シーズンがやって来ます。ところで皆さん、川沿いに桜が多い理由を知っていますか？

洪水の被害が多かった江戸時代の人々が考えました。大雨が降ると洪水になり川が氾濫する。どうしよう？ そうだ！土手に桜を植えたら毎年多くの方が花見に訪れ、自然と土手を踏み固め増水に耐えられるようになるんじゃないかな？そんな理由で川沿いに桜並木が増えたそうです。ナイスアイデア♪ですね。

阿武隈川沿いには一目千本桜など有名な桜の名所が多く、残雪の残る蔵王連峰や春の花々とコラボレーションした風景を楽しむことが出来ます。先人の知恵と、この美しい阿武隈川の風景を未来へ残して行きたいっちゃんね♪

